

ガラス特有の透明感のある美しいツヤ クリスタルキーパー

作業時間：2時間

SS	18,200
S	20,400
M	22,800
L	25,000
LL	29,800
XL	34,500

※洗車料金含む。(単位は円、税込)

クリスタルキーパーの メカニズム



- ① 強制硬化の「中密度ガラス」
- ② タフ(耐候力)に特化した「レジン」



クリスタルキーパーのメリット

① キレイで目立ってステキになる

ガラス特有の透明感あるツヤで、他のクルマと差がつきます！
「水シミ」の防止にもなるから、一石二鳥！

③ 水はじきが良くなってキレイが続く

コーティングすれば、水はじきがよくなり、雨が降っても汚れにくくなります。キレイが続いて洗車回数もグッと減ります。

② 汚れが落ちやすくなってラクになる

汚れても水洗いすればサッと汚れが落ちやすく、
洗車時間が短くなります！

④ クルマの価値を守る

紫外線などから塗装を守るので、
クルマの価値を守ります。



1年に1回という、新しい提案

1年に1度の施工で、ガラス被膜が確実に保護

クリスタルキーパーの被膜は塗装の身代わりとなって、外部の攻撃を受け止め塗装を守ります。だから1年に1度、その表面の被膜を入れ替える必要があります。そうすることでいつも新鮮な被膜がツヤを強調しながら、塗装を強力に守り続けることができます。これが、年に1回クリスタルキーパー施工をおすすめする理由です。

1年に1度、繰り返すことで塗装が守られるだけでなく むしろツヤが良くなってきます

クリスタルキーパーの2回目以降のリフレッシュ施工では、まず1年間で傷んだレジン被膜とガラス被膜の一部を、キーパー専用の特殊かつ独特なクリーナーで洗い流します(特許登録済)。すると、塗装のミクロの凸凹に根を下ろした部分を含むガラス被膜の一部を残して、キレイに取り去られます。その上に、初回のクリスタルキーパーと同じようにガラス被膜とレジン被膜を順番に、丹念に作ります。つまり2回目以降のクリスタルキーパーでは、塗装のミクロの凸凹に根を下ろしている部分と一定のガラス被膜が、塗装の上に残った状態で再施工されることになります。クリスタルキーパーは初回の施工でも良いツヤを出しますが、2回目以降の施工ではさらに塗装の平滑化が進み、初回の施工以上のより良いツヤを出します。これをキーパーコーティングの「塗装面改善の方向性理論」(特許登録済)といいます。

1年に1回、感動するその訳 水シミ・水アカを根本的に解決！

「水シミ」「水アカ」などは、水道水や地下水、泥水などに含まれる無機質の「ミネラル」が、水分が乾く過程でボディの上に付着し、何度も堆積して出来ます。従来の無機質のボディガラスコーティングの場合、ミネラルが無機質同士で定着しやすいので発生する現象です。しかしクリスタルキーパーのレジン被膜は「有機質」の性質を持っているため、「水シミ」などの定着を根本的に防ぐことに成功しています。

【水シミの比較】



一般的なボディガラスコーティング

クリスタルキーパー施工

「塗装保護理論」「水垢落とし」の性能によって特許を取得しました。



塗装保護理論に
対する特許

水垢落としに
対する特許

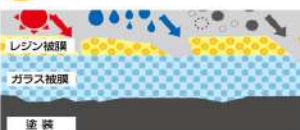
第三者機関において
立証されています

① 初回施工



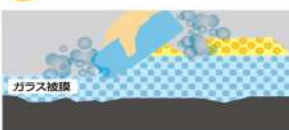
クリスタルキーパーのWの透明被膜は、初回施工からとても深い艶と強い水はじきを実現します。

② 1年間で



Wの透明被膜が1年間、塗装の身代わりとなって、紫外線やホコリなど外部の攻撃を受け止め、自らが傷み、塗装を守ります。(犠牲被膜の名前の由来)

③ 1年後のリフレッシュ施工で



2回目以降のリフレッシュ施工では、1年間で傷んだWの透明被膜を、専用のクリーナーで洗い流します(特許)。すると、塗装の凸凹に根を下ろした部分を残して取り去られます。

④ より厚い被膜になって、 強い艶が実現



その上に、ガラス被膜とレジン被膜を塗り直します。すると、2回目以降さらに表面の平滑化が進み、1年に1回の施工でどんどんツヤが良くなっていく訳です。